

2023年8月24日

令和5年度 VOL.26

～光り輝く花穂に秋の足音～ パンパスグラスが見頃です

国営ひたち海浜公園の「大草原」周辺ではパンパスグラスが見頃を迎え、見頃は9月下旬まで続くと予想しています。ススキに似た草姿で、大人の背をはるかに超える草丈に、羽毛のように柔らかい花穂をつけるパンパスグラス。時折吹くそよ風に花穂が揺れる様子は、残暑が厳しい中、少しずつ近づく秋の足音を感じさせてくれます。



びよんびよんサークル 撮影/2023年8月24日

◆別名は「お化けススキ」

パンパスグラスはイネ科シロガネヨシ属で、南米（ブラジル・アルゼンチン）原産の多年草。草丈は2～3mほどで、垂直に立ち上がった茎に長さ50～70cmの羽毛のような花穂をつけます。和名の「白銀葎（シロガネヨシ）」は、白銀色に輝く花穂が由来で、巨大な草丈から別名「お化けススキ」とも呼ばれます。英名の「パンパスグラス」は“パンパス（南米の大草原）に生えるグラス（草）”が由来。花言葉の「光輝」は陽光で花穂がキラキラと美しく輝くことから付けられました。

【パンパスグラス】

■見頃:8月下旬～9月下旬 ■株数:約500株 ■場所:大草原周辺



大草原南西側（2023年8月24日撮影）



白銀色の花穂（2023年8月24日撮影）

◆白銀色と桃色の花穂

園内の「大草原」周辺には、白銀色の花穂をつけるパンパスグラスを中心に約500株を植栽しています。全長約11kmのサイクリングコースにある「びよんびよんサークル」と「常陸野サークル」では、自転車に乗りながら白銀色の花穂をご覧いただけます。また、徒歩で間近にご覧いただける「大草原南西側」では白銀色、「大草原北東側」では桃色の花穂（9月上旬に見頃予想）を楽しむことができます。

Information

9/8(金)～10/1(日)の金土日祝に「コキアライトアップ」を開催します。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>